



永清 和寛議員

新設校(合志楓の森小・中学校)における通学路の安全確保について

- 問** 通学路の選定の現状はどのようになっているか。
- 答** 新設校開校準備委員会で議論していただき、主要な通学路は決定している。詳細の経路は、今後も必要に応じて協議する。
- 問** 危険箇所が多い新設校周辺の、交通安全施設の計画はどのようになっているか。
- 答** 令和元年5月28日付けで開校準備委員会会長から市長宛に交通

安全施設設置要望書の提出があり、これを受けて6月7日付けで熊本北合志警察署長宛に要望書を提出している。

要望内容は、信号機設置2カ所・横断歩道設置5カ所・一時停止規制設置1カ所。

- その他** ・合志中学校のスクールバス導入について
質問事項 ・新設校開校前の人権教育計画について その他



来海 恵子議員

職員の適正人数=市民サービス

- 問** 7月末現在の、正規と非正規の職員数は。
- 答** 派遣等を含む正規職員が334人、一般職非常勤職員が274人、臨時職員が8人である。
- 問** 残業と長期欠勤が多い部署と人数は。
- 答** 年間200時間以上残業があったのは、税務課6人、福祉課3人、子育て支援課3人、秘書政策課1人、農政課2人、選挙管理委員会事務局2人。1カ月以上の長期病気休暇、休職の職員数は、11人

である。

問 人口が1万人以上増え仕事の量も増えている。職員もある程度増やさないと市民サービスの低下につながると思う。今後の職員採用の計画は。

答 現行職員定数条例の347人の範囲内で全体職員数を検討する。

- その他** ・教職員の勤務時間、休暇等に関して
質問事項 ・水道の休閑枠業務について その他



齋藤 正昭議員

市民後見人養成の取り組みは

- 問** 認知症の方などの身体・財産管理をする後見制度の利用者数は。
- 答** 令和元年7月末の制度利用者数は183人で、熊本市、芦北町に次ぐ利用件数である。
- 問** 今後認知症高齢者の増加が予想され、家族や弁護士・司法書士等専門職の後見人では対応できないとのことで、国も市民後見人の養成を後押ししているが本市の取り組みは。
- 答** 成年後見制度の周知として、6月から月1回の行政書士無料相

談会を実施している。また、令和3年度末までに、成年後見制度利用促進基本計画の策定を目指している。その中で、利用ニーズや受け皿等現状を把握し、市民後見人養成支援の取り組みを盛り込んでいきたい。

- その他** ・行政評価システムについて
質問事項



上田 欣也議員

図書館の活用で職員の能力向上を

- 問** 図書館マンガミュージアムの指定管理者の募集はどうなっているか。
- 答** 説明会には4事業者の出席があった。募集期間は9月13日までである。
- 問** 選定の基準は。
- 答** 今回は初めての公募であり、条例に基づく基準と共に、事業者からの提案にも期待する。

問 市職員はまちづくりの課題を解決する能力の向上に努めることが、行政改革の推進に書かれている。課題解決に図書館を活用してはどうか。

答 情報収集の幅が広がることで課題解決に寄与すると思う。

問 指定管理団体所属の館長と図書館協議会の関係に問題はないか。

答 問題はない。協議会との関わりは新たに検討を始めたところだ。

- その他** ・消費増税により、合志市の財政にどのような
質問事項 影響があるか



松井美津子議員

人権問題について

- 問** 合志市人権教育研究大会について、市民の声を伺う。
- 答** 「いじめや差別の心は自分の心の中にあるという言葉に、自分を見つめ直す時間を大切にしたいと思った。」「人は言葉を浴びて育つという言葉が心に残った。無知や無関心が一番怖いです。」「頭では理解しても声をあげて行動できないのは心の痛みを真剣に受け止めていないからと思う。」という内容であった。

問 全職員が一人ひとりを大切にする人権教育に取り組んでいただきたい。阿南市の人権尊重のまちづくり条例の制定について本市の考えを伺う。

答 審議会に、社会情勢の変化を踏まえた部落差別等をなくし人権を守る条例を諮問をしている。

- その他** ・読書のバリアフリー法成立後の取組について
質問事項 ・市の発信強化について（クール合志市）



青山 隆幸議員

堀川は氾濫するの？

- 問** 先般、県から坪井川水系堀川の洪水浸水想定が示された。これまでは地震と台風被害に注視していたが、堀川が氾濫する可能性があるということか。
- 答** 県の想定では1時間70mm前後の雨が9時間降り続き坪井川もあふれている状態では、杉並台区から堀川区の方にかけて堀川沿いも越水する。平成24年の熊本県北部豪雨並みの降雨量、規模であれ

ば堀川も例外ではない。各行政区の区長にも説明し、現在作成が進められている地区防災計画にも反映するように職員に周知している。市や県のホームページでも公表している。

<https://www.city.koshi.lg.jp/bousai/kiji00318921/index.html>

- その他** ・各行政区の地区防災計画の進捗について
質問事項 ・通電火災・感震ブレーカーの市民への周知を



犬童 正洋議員

学校内外における子どもたちの安全確保について

- 問** 学校内への不法侵入者対処マニュアル作成と刺股の設置本数及び訓練頻度は。
- 答** マニュアルは全校作成している。刺股は全体で45本、各学校2本以上の設置をし、年1回訓練を行なっている。
- 問** 授業中の正門等の施錠状態は。
- 答** 授業中、門扉自体は閉めているが給食搬入や来校者出入りのため施錠までは行っていない。

問 市保有の青パト車は何台か。

答 庁舎に白黒車1台と青色回転灯を装着できる5台である。

問 下校時の見守り強化のため増車をし、抑止力を高めるべきと思うが。

答 毎月3日間、7時から15時から巡回している。

- その他** ・セーフティパトロール年間事業について
質問事項 ・登下校時の安全確保（南ヶ丘小学校区）について



濱元幸一郎議員

子ども医療費は県内どこでも窓口無料に

- 問** 市外医療機関でも子どもの医療費が窓口無料化となるように、繰り返し制度改革を求めているが、庁内の検討状況は。
- 答** 県内の実施状況や社会保険診療報酬支払基金、国民健康保険団体連合会への委託料の試算など、様々な角度から研究を行なっている。
- 問** 子ども医療費無料化は経済的支援にとどまらず、早期発見早期

治療により、重症化を防ぐ重要な役割を果たす。県内窓口無料化は菊池市、大津町、菊陽町ではすでに実施している。合志市でも県内どこでも窓口無料化へと、早急に制度改革をすべきだ。

答 予算もあるので慎重に、一歩一歩進めていきたい。いま十分検討している。報告できるよう努力しているのでお待ちいただきたい。

- その他** ・市営住宅の今後の方針について
質問事項 ・子どもの遊び場の整備について



坂本 早苗議員

学校給食調理員が足りない！

- 問** 6月議会の質疑で学校給食調理員が足りないため、3小学校で米飯を外部委託していることが判明した。4月当初13名の調理員不足が報告されたが、現状は。
- 答** 今年度から賃金値上げを行ない7名の補充ができています。
- 問** 調理員不足で安全安心な給食が提供できるのか。
- 答** マンパワー不足については真剣に向き合わざるを得ない。

問 学校の保護者に現状を知らせ、協力を求めているかどうか。夏休み等の長期休暇に子どもと一緒に休める仕事を求めている人もいます。採用方法の工夫が必要ではないか。

答 勤務時間のパターンを増やすことは再度検討したい。

- その他** ・合志庁舎の手話通訳設置事業開始について
質問事項 ・学校の先生が足りない現状について